



AE-TOWER



マンホールトイレ



防災パーゴラ



防災井戸



かまどベンチ

二子玉川公園 防災設備マップ



Futapa

Futako Tamagawa Park Self guide

セルフガイド

もしもの時の公園7つ道具

知ってた？公園の7つの秘密



もしもの時に備えて、二子玉川公園って実は防災公園の役割をもって作られたこと、知ってる？

もしもの時に備えて、二子玉川公園にある7つの秘密を学ぼう！

チャレンジ！

レベル1
防災パーゴラでひと休みしてみよう！

レベル2
マンホールトイレの数を数えてみよう！
答えは右下に書いてあるよ。

レベル3
かまどベンチの数を数えてみよう！
答えは右下に書いてあるよ。

さいざに…
二子玉川公園は、地震が起きて火災などが発生した時に一時的に避難する場所として「一時集合所」、そして「広域避難場所」に指定されています。
自分のお家の近くの避難場所はどこだろう？
お家に防災グッズはあるのかな？
お家の人に聞いたり調べたりしてみよう！

〒8: 811-1 番号 9: 211-1 番号 10: 1-14

世田谷区立 二子玉川公園ビジターセンター
〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-16-1
tel.(03)3700-2735 fax.(03)6805-7591
開館時間 8:30-17:00 (年末年始は休館) 発行:2023年8月





ソーラーパネルで集めた太陽光でできた電気を使って、停電時もライトが点滅するよ。
停電中の真っ暗な街中でも避難場所を見つけることができ、人々の集合の目印になるんだ。

① AE-TOWER (避難誘導灯)



いつもは休憩場所として使っているパーゴラが、災害の時も大活躍！
雨風をふせぐテントをとりつけることができるので、避難場所の本部として使うことができるよ。



② 防災パーゴラ

公園内の2か所に、備蓄品などの災害時に使う物品を保管しているよ。
※普段中に入ることはできません。



③ 防災倉庫



④ ソーラー照明灯 足元誘導灯

ソーラーパネルで集めた太陽光でできた電気を使って、停電時もライトが光るよ。
足元がしっかり見えて、園内を安心して歩くことができるね。



二子玉川公園 防災ひみつ設備ずかん

もしもの時に使えるように…



公園サポーターの「安全安心グループ」が、かまどベンチの隙間に落ちたゴミを取ったり、水洗いしたり、定期的にお手入れしているよ！



実際にかまどベンチで火をおこして使ってみるイベントを、年に数回実施しているよ！



ビジターセンターでは、公園サポーターと一緒に定期的に使座のイスを組み立てたり、マンホールトイレ内に水を流してみたりしているよ。

⑤ かまどベンチ



いつもは座って使っているベンチが、災害時はなんとかまどに大変身！
電気やガスが使えなくても、ここで煮炊きができるよ。

⑦ マンホールトイレと防災井戸

小さいマンホールのふたを開けて、便座のイスと小型 TENT を取りつけば、個室トイレの完成！



水は防災井戸から出したり、池から引いたりして流すよ！



⑥ つよくてひろ～い園路
自衛隊の車両などの重い車が通ってもへっちゃら！
みんなが普段歩いている公園内の園路、実はとても頑丈な造りになっているんだよ。

⑥ つよくてひろ～い園路

みんなが普段歩いている公園内の園路、実はとても頑丈な造りになっているんだよ。